

作成日：令和7年11月1日
東宇治北地域包括支援センター

重要事項説明書
(指定介護予防支援及び第1号介護予防支援事業)

1 法人の概要

名称	社会福祉法人 くらしのハーモニー
代表者氏名	理事長 丸山貴司
所在地・連絡先	京都府宇治市木幡金草原43番地 TEL 0774-33-8270 (代表) FAX 0774-33-8284

2 事業所の概要

事業所名	東宇治北地域包括支援センター
所在地	京都府宇治市木幡金草原43番地 ハーモニーこはた内
事業所番号	宇治市指定 (指定番号: 2601200013)
連絡先	TEL 0774-33-8270 FAX 0774-33-8284
管理者	平 匡宏
通常の事業の実施地域	木幡小学校区・御藏山小学校区・笠取小学校区 笠取第二小学校区

3 事業の目的及び運営の方針

(1)事業の目的

介護保険法の理念に従い、利用者が可能な限りその居宅において、その尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活が営むことができるよう医療との連携に配慮し、利用者の生活機能の維持又は向上を目指すものとします。

(2)運営の方針

- ① 指定介護予防支援及び第1号介護予防支援事業（以下「指定介護予防支援等」という。）は、利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるものとします。
- ② 指定介護予防支援等は、介護予防の効果が最大限発揮され、利用者が有している生活機能の改善を実現できるよう配慮して行います。

- ③ 指定介護予防支援等は、利用者的心身の状況やその置かれている環境等に応じて、利用者による選択を尊重し、適切な保健医療サービス及び福祉サービス等の多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行います。
- ④ 指定介護予防支援等の提供に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重し、特定の種類、特定の事業者等に不当に偏ることのないよう公正中立に行います。
- ⑤ 指定介護予防支援等の提供に当たっては、宇治市、地域包括支援センター、指定居宅介護支援事業者、介護保険施設、住民による自発的な活動によるサービスを含めた地域における様々な取組を行う者等との連携に努めます。
- ⑥ 感染症の発生及びまん延等に関する取組の徹底を図るため、委員会の開催、指針の整備、研修の実施、訓練（シミュレーション）等の実施に努めます。
- ⑦ 感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護予防支援が継続的に提供できる体制を構築できるよう、事業継続に向けた計画等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）等の実施に努めます。
- ⑧ 適切なハラスメント対策を強化するため、職場において行われる性的な言動又は優越的な関係を背景とした言動であって業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより従業者の就業環境が害されることを防止するための方針の明確化等の必要な措置を講じるよう努めます。
- ⑨ 利用者の人権の擁護、虐待の防止等の観点から、虐待の発生又はその再発を防止するための委員会の開催、指針の整備、研修を実施するとともに、これらの措置を適切に実施するための担当者を定めること等に務めます。

4 職員の職種、員数及び職務内容

職種	資格	職務内容	員数
管理者	社会福祉士	センターを代表し、業務の総括の任に当たります。	兼務 1名
保健師	保健師	介護予防事業を主に担当し、かつ包括的・継続的ケアマネジメント事業及び総合相談支援・権利擁護事業も担当します。	専任 1名
主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	包括的・継続的ケアマネジメント事業を主に担当し、かつ総合相談支援・権利擁護事業及び介護予防に資する業務も担当します。	専任 1名
社会福祉士	社会福祉士	総合相談支援・権利擁護事業を主に担当し、かつ包括的・継続的ケアマネジメント事業及び介護予防に資する業務も担当します。	兼務 1名
介護支援専門員	介護支援専門員	指定介護予防支援等に関するケアマネジメント業務を担当する。	専任 1名

5 営業日及び営業時間

営業日	月曜日～土曜日 (日・祝日・12/29～1/3 の年末年始は除く)
営業時間	午前 9 時～午後 5 時

※緊急の場合は、この限りではありません。

6 サービスの提供方法及び内容

(1)介護予防支援・第1号介護予防支援事業（ケアマネジメントA）

介護予防サービスや訪問型サービス・通所型サービス（住民主体型サービスを除く）を利用する際に実施します。

- ① 利用者及び家族の身体的・精神的・社会的状況を面接や、かかりつけ医の意見等から把握し、利用者及びご家族の生活に対する意向をお伺いします。収集した情報をもとに、生活課題を分析します。
- ② 分析した生活課題を解決するための目標・具体策、利用サービス等を記載した介護予防サービス・支援計画の原案を作成します。
- ③ サービス事業者等の関係者と連携を図り、よりよい支援を行うためのサービス担当者会議を行います。利用者の課題・目標・支援計画等を協議し、各関係者の役割を確認します。
- ④ 計画が希望にあってるかご確認いただきます。同意を得た後、介護予防サービス・支援計画書を利用者又はご家族に交付します。

- ⑤ 各サービス事業者との契約・個別援助計画の作成の後、サービスの利用を開始します。
- ⑥ 必要に応じて利用者宅を訪問する等の方法により、計画の実施状況を把握します。
- ⑦ 介護予防サービス・支援計画で定めた期間の終了時には、実施状況を踏まえ、目標の達成状況を評価し、今後の方針を決定します。
- ⑧ 適宜、利用者及びサービス担当者等との連絡調整を行います。
- ⑨ 毎月、サービス利用実績を確認し、給付管理を行います。

(2) 第1号介護予防支援事業（ケアマネジメントC）

住民主体型生活支援事業・住民主体型通いの場活動支援事業のみを利用する場合に実施します。

- ① 利用者及び家族の身体的・精神的・社会的状況を面接や、かかりつけ医の意見等から把握し、利用者及びご家族の生活に対する意向をお伺いします。収集した情報をもとに生活課題を分析します。
- ② 分析した生活課題を解決するための目標・具体策、利用サービス等を記載したケアマネジメント結果案を作成します。
- ③ 計画が希望にあつてはいるかご確認いただきます。同意を得た後、ケアマネジメント結果案を利用者又はご家族に交付します。
- ④ サービスの利用を開始します。

7 指定介護予防支援等の委託

(1) センターは、必要に応じ、指定介護予防支援等のうち次の業務について、指定居宅介護支援事業者に委託することができます。

- ①アセスメントの実施
- ②介護予防サービス・支援計画（以下「計画」という。）原案の作成
- ③サービス担当者会議の開催
- ④計画原案の説明
- ⑤計画書の交付
- ⑥サービス提供の連絡・調整
- ⑦モニタリングの実施
- ⑧介護予防に係る効果の評価
- ⑨保険給付に係る管理業務
- ⑩要支援認定又は基本チェックリストの該当の有無の判断及び申請に係る援助
- ⑪その他

(2) センターは、指定居宅介護支援等の一部を委託する場合、委託することについて、利用者またはその家族に十分説明します。

8 サービス利用に関する留意事項

介護保険被保険者証等の確認	サービス利用の際には、介護保険被保険者証及び介護保険負担割合証を提示してください。介護保険者証に記載された内容（被保険者資格、被保険者番号、要介護・要支援認定・事業対象者の有無及び要介護認定等の有効期限、サービス利用料の負担割合）及び被保険者の住所や介護保険負担割合証に変更があった場合は速やかに当事業所にお知らせください。
---------------	--

9 利用料金

(1)サービス費用

①指定介護予防支援

指定介護予防支援の利用料は、法定代理受領のため、利用者負担はありません。ただし、保険料を滞納されると、法定代理受領できなくなる場合があります。その場合、一旦下記の利用料をお支払いいただき、サービス提供証明書を発行します。（利用料については、重要事項説明書別紙に記載しています。）この証明書を宇治市介護保険課窓口に提出することで、全額払い戻しを受けられます。（保険料の滞納状況によっては、全額が払い戻されない場合があります。）

②第1号介護予防支援事業

利用者負担はありません。

(2)その他費用

①交通費

宇治市内での交通費は無料ですが、それ以外の地域に訪問する場合は、センターの職員がお伺いするための交通費実費が必要です。

②複写物の交付

サービス実施記録等の複写（コピー）を希望する場合、1枚につき10円が必要です。

10 個人情報の取扱い

センターの職員は、事業者の個人情報保護規程に基づき、指定介護予防支援等を提供する上で知り得た利用者又はその家族に関する秘密を正当な理由なく第三者に漏らすことはありません。この秘密を保持する義務は契約終了後も継続します。センターの職員が退職後、在職中に知り得た利用者又はその家族の秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じます。ただし、センターは、文書により利用者又はその家族の同意を得た場合には、サービス担当者会議やその他必要最低限の範囲で、利用者及びその家族の個人情報を用いることができます。

11 緊急時等の対応

相談業務中や訪問時等に事故やその他緊急事態が生じた時は、速やかに家族、主治医等に連絡し、適切な措置を講じます。なお、事業所の責任において事故が発生した場合には、損害賠償を含めて必要な対応をします。

1.2 相談・苦情の窓口

(1)当センター

東宇治北地域包括支援センター 担当者：平匡宏	所在地 〒611-0002 宇治市木幡金草原 43 番地 ハーモニーこはた内 電話 0774-33-8270 FAX 0774-33-8284 受付時間 月曜日～土曜日 9:00～17:00 (日・祝・12/29～1/3 の年末年始は除く)
---------------------------	--

(2)行政機関、その他苦情受付機関

宇治市介護保険課	所在地 〒611-8501 宇治市宇治琵琶 33 番地 電話 0774-22-3141(代) FAX 0774-21-0406 受付時間 8:30～17:00 (土・日・祝日・年末年始は除く)
京都府国民健康保険 団体連合会介護保険課	所在地 〒600-8411 京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町 620 COCON 烏丸内 電話 075-354-9090 FAX 075-354-9055 受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00 (土・日・祝日年末年始は除く)

(3)第三者苦情窓口

京都府社会福祉協議会 窓口：京都府社会福祉サービス運営適正委員会	所在地 〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 パートピア京都 5 階京都府社会福祉協議会内 電話 075-252-2152 FAX 075-212-2450 受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00 (土・日・祝日・12/29～1/3 の年末年始は除く)
-------------------------------------	---

指定介護予防支援等の提供の開始にあたり、利用者に対して重要事項説明書の交付のうえ、指定介護予防支援等のサービス内容及び重要事項の説明をしました。

令和　　年　　月　　日

事業者 東宇治北地域包括支援センター

(印)

所在地 宇治市木幡金草原 43 番地

代表者 社会福祉法人 くらしのハーモニー

理事長 丸山 貴司

説明者

私は、重要事項説明書に基づいて指定介護予防支援等のサービス内容及び重要事項について説明を受け、その内容に同意のうえ、本書面を受領しました。

令和　　年　　月　　日

利用者 氏名

代理人 氏名

私は、私が介護予防サービス・支援計画の作成にあたってセンター職員に対して複数の介護予防サービス・支援事業者等の紹介を求めることが可能であることや、介護予防サービス・支援計画案に位置付けたサービス事業者等の選定理由の説明を求めることが可能であることについて十分な説明を受け、理解しました。

令和　　年　　月　　日

利用者 氏名

代理人 氏名

重要事項説明書（別紙）

指定介護予防支援の利用料について

指定介護予防支援の利用料は、法定代理受領のため、利用者負担はありません。ただし、保険料を滞納されると、法定代理受領できなくなる場合があります。その場合、一旦下記の利用料をお支払いいただき、サービス提供証明書を発行します。この証明書を宇治市介護保険課窓口に提出することで、全額払い戻しを受けられます。（保険料の滞納状況によっては、全額が払い戻されない場合があります。）

1単位=10.42円	単位 (1月につき)	備考
介護予防支援費	442単位	
初回加算	300単位	新規に計画を作成した月に加算されます。
委託連携加算	300単位	居宅介護支援事業所に委託した初回に加算されます。
初回及び委託連携加算	600単位	新規に計画を作成し、かつ居宅介護支援事業所に委託した初回に加算されます。

令和 年 月 日

個人情報使用の同意書

東宇治北地域包括支援センター あて

利用者（本人）氏名 _____

家族氏名 _____

（代理人氏名 _____ ）

私及び私の家族の個人情報については、次に記載するところにより必要最小限の範囲内で使用することに同意します。

記

1. 使用する目的

サービス担当者会議、サービス事業者等との連絡調整及び指定居宅介護支援事業者への指定介護予防支援等の一部の委託並びに私が要介護と認定された場合の指定居宅介護支援事業者との連絡において必要な場合

2. 使用期間

指定介護予防支援・第1号介護予防支援事業契約書に定める期間と同様とする。

3. 条件

- (1) 個人情報の提供については必要最小限とし、情報提供の際には、関係者以外には決して漏れることのないよう細心の注意を払うこと。
- (2) サービス提供に関する目的以外に利用しないこと。また、契約期間外においても第三者に漏らさないこと。